

報道関係者各位

令和7年12月15日

「阪神淡路大震災1.17のつどい」への竹灯籠の提供と 小学生の祈りの文字の書込みについて

平成26年設立の市民や団体で構成する「まいづる竹林整備・竹活用ネットワーク協議会」（以下「協議会」という。）では、今年度も阪神淡路大震災の追悼行事である「阪神淡路大震災1.17のつどい」の実行委員会（以下「実行委員会」という。）へ竹灯籠を提供します。

また、市内の小学校の児童が竹灯籠に祈りの文字を書き込みます。高野、池内小学校の2校で取材いただけますので、お知らせします。

本協議会では、同行事において竹灯籠が提供者の高齢化により不足しているとの報道を受け、令和元年度から竹灯籠の提供を行っており、今年で7年目になります。提供する竹灯籠は、舞鶴市野村寺地区で放置竹林整備により伐り出した竹を加工したものです。

実行委員会は竹灯籠への文字の記入も希望されているため、小学校に照会を行ったところ、12月12日時点で、三笠、福井、由良川、大浦、高野、池内小学校の各小学校の皆さんに文字の記入をお世話になることになりました。児童に文字を書いていただく竹灯籠386本を含む約600本の竹灯籠は、12月26日（金）に実行委員会へ送られます。

また、大浦、高野、池内小学校では、協議会の会長である平野光雄氏（1952年3月31日生、TEL090-4035-1602）が放置竹林に関する授業を行います。

この取り組みを通じて、市民同士のつながりができるとともに、放置竹林に関する問題提起や次世代に阪神淡路大震災の記憶を引き継ぐことができると考えております。

記

【池内小学校】

1. 日 時 令和7年12月18日（木）8：55～
2. 場 所 池内小学校
3. 内 容 竹灯籠への文字の書込み
4. 問合せ先 池内小学校 教頭 吉本先生
T E L 0773-75-1242

【高野小学校】

1. 日 時 令和7年12月19日（金）9：40～
2. 場 所 高野小学校
3. 内 容 5年生への放置竹林に関する授業と竹灯籠への文字の書込み
4. 問合せ先 高野小学校 教頭 藤村先生
T E L 0773-75-0768

舞鶴市 農林課（担当：濱田）

〒625-8555 舞鶴市字北吸1044

TEL:0773-66-1030、FAX：0773-62-9891

E-mail:nourin@city.maizuru.lg.jp



SDGs未来都市